

令和7年2月10日

広島県商工会連合会 会長 様

広島労働局長

広島県知事

障害者雇用の拡大について（要請）

障害者の雇用促進については、平素から格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

さて、障害者の就業意欲が高まる中、広島県内に本社を置く民間企業に雇用されている障害者は着実に増加し、令和6年6月1日現在で13,897人、実雇用率は2.54%と過去最高を更新しました。これは事業主の皆様のお尽力によるものであり、感謝申し上げます。

しかしながら、半数以上の企業が法定雇用率未達成であり、今後除外率の引下げや法定雇用率の引上げが予定されていることから、障害者雇用の推進について、更なる取組が求められます。

このため、広島労働局及び広島県では、福祉・企業・地域の関係機関等との連携を深め、就業支援、職場定着支援等の強化を図っているところです。

具体的な取組といたしまして、法定雇用率未達成企業に対して要請文を発出し、まずは管轄のハローワークへの相談等、障害者雇用に向けた行動を促すとともに、障害者就労支援機関と企業の交流会を開催し、両者をつなぐことで障害者と企業のマッチングを支援することとしています。

引き続き障害者雇用の拡大を図るためには、関係者が一丸となって障害者と共に働くことが当たり前の社会の実現を目指して取り組むことが肝要であり、事業主の皆様の一層の御理解と御協力が必要となります。

つきましては、本要請の主旨を御理解いただき、貴団体会員企業・事業主の皆様にお周知くださるよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。